

非稼働病棟を有する医療機関への対応について

1 第1回推進委員会で決定した非稼働病棟を有する医療機関への対応方針

(1) 全ての非稼働医療機関へ書面で、①病床を稼働していない理由、②当該非稼働病床の今後の運用見通し計画を照会する。

(2) 委員となっている非稼働病床を有する公的病院（新城市民病院、東栄病院）には、必要に応じて、書面での回答を補足する説明を求める。

(3) 上記2点から構想区域内の医療機関の状況を情報提供し、委員会で今後の対応について検討する。

2 調査の概要

役割や機能を大きく変更する医療機関を把握するため、平成30年10月に病床機能報告対象の全病院、有床診療所を対象に、県独自調査を実施した。

(1) 調査対象

病床機能報告対象の全病院、有床診療所

9施設（東三河北部構想区域）

(2) 非稼働病棟の定義

平成29年7月1日から平成30年6月30日までの過去1年間に1度も入院患者を収容しなかった病床のみで構成される病棟

(3) 非稼働病棟を有する医療機関数

3施設（公立・公的2施設、その他の医療機関1施設）

3 非稼働病床についての補足説明

4 今後の予定（事務局案）

・「新城市作手診療所」及び「医療法人愛鳳会 荻野医院」について、改めて書面で、非稼働病棟の今後についてどのような取り組みを考えているかを照会する。

・照会結果を次回の委員会へ報告し、構想区域内の医療機関の今後の対応について検討する。

医療機関名	所在地	非稼働病棟について(平成30年7月1日現在)									平成30年7月1日現在の医療機能							病床が担う医療機能の転換について								
		非稼働病棟の有無	病棟名	病床数	非稼働開始時期	予定	再開後の機能	予定時期	具体的な時期	非稼働理由	解消に向けた取組	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟等	計	変更予定の有無	変更予定年月	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟等	介護保険施設	計
新城市民病院	新城市宇北畑32番地1	あり	6階病棟	26床	2007.9	未定			改革プランに沿い病床数を適正規模に変更しているが、6階病棟は回復期リハビリ病棟の候補として病床確保している。		0床	114床	59床	0床	26床	199床	無									

非稼働病床を有する医療機関(公立・公的以外)

医療機関名	所在地	非稼働病床について(平成30年7月1日現在)							平成30年7月1日現在の医療機能							病床が担う医療機能の転換について											
		非稼働病床の有無	病床名	病床数	非稼働開始時期	予定	再開後の機能	予定時期	具体的な時期	非稼働理由	解消に向けた取組	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟等	計	変更予定の有無	本年からの有無	変更予定年月	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟等	介護保険施設	計
新城市作手診療所	新城市作手高里字繩手上10番地1	あり		8床					受入がなかった		0床	0床	8床	0床	0床	8床	無										
医療法人愛鳳会 荻野医院	新城市長篠下り箆60-4	あり		3床					分娩中止		0床	0床	0床	0床	3床	3床	無										